



アドクリーナー Plus AD Cleaner

あんな広告、こんな広告、
フィッシングサイトまでまとめてブロック！

「アドクリーナーPlus」は、Android™/iOS®端末でご利用いただける
「広告+フィッシングサイトブロック」可能な2 in 1 アプリです。

ユーザーマニュアル



より詳細な機能を
確認したい場合はコチラ



■動作環境※
Android™8.0以上
iOS®14.0以上

※OSやアプリのバージョンアップにより、
仕様変更となる場合がございます。
最新の動作環境は、製品ページより
ご確認ください。

※操作画面、操作手順は「端末機種」や「OSバージョン」により異なる場合があります。
※本資料の情報は2024年5月時点のものです。内容の全部または一部は予告なく変更される場合があります。
※本資料記載の各企業名、企業ロゴ、サービス名は各社の商標、または登録商標です。

Android

iOS



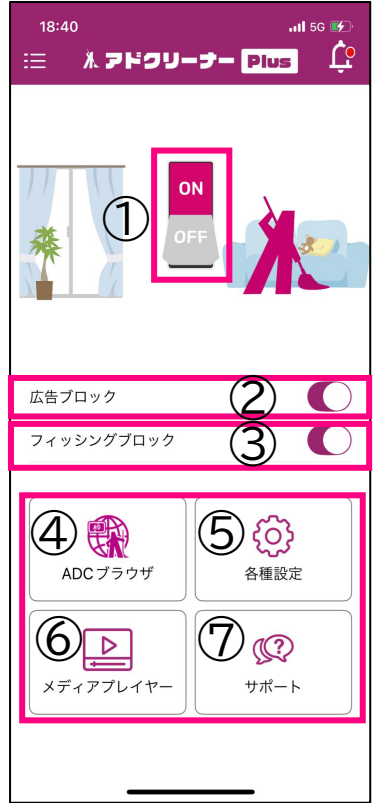
①「ON/OFFボタン」
アプリのON/OFFを切り替えONの状態です。「広告ブロック+フィッシングブロック」を作動。

②「広告ブロック」
アプリ・ブラウザ内の広告をブロック。

③「フィッシングブロック」
「フィッシング(詐欺)サイト」にアクセスしようとする際、事前に警告画面を表示。
(※詳細は次頁に記載)

⑤「各種設定」
一般、通知などの設定が可能。

⑦「サポート」
サポートセンターへも簡単に問い合わせが可能。



④



④「ADCブラウザ」

専用ブラウザを使用してWebサイトを閲覧すると、VPN/DNSを使用せずに広告をブロックすることが可能です。

⑥



⑤「メディアプレイヤー」

YouTube閲覧時の専用プレイヤーが起動できます。バックグラウンド再生と小窓再生にも対応し、他アプリの使用やスリープ時も再生可能です。

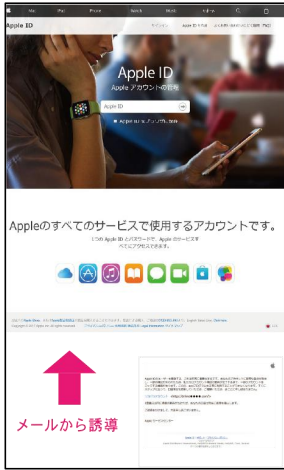
⑧



⑥「ブロック履歴」

広告ブロックした履歴を確認できます。ブロック件数や節約できた時間と通信量をグラフで表示します。
(Androidのみ)

iOS®端末にも対策が必要！巧妙化するフィッシングサイト



アカウント情報の詐取を目的にメール ⇒ 偽サイトへ

クレジットカードや銀行口座情報などに加え、アカウント情報（ID、パスワード）も狙われています。

特にApple IDの場合、 iCloudへ保存されている連絡先から各サービスのID、パスワードまで、芋づる式に情報が詐取されるため、被害が拡大します。

※出典：フィッシング対策協議会「Appleをかたるフィッシング（2019/08/20）」



アカウント・秘匿情報の流出
ID、パスワード情報や写真や動画といった私的な情報を詐取。これらをもとに脅迫などの犯罪リスクも。



不正購入・金銭的被害
アカウント情報流出により不正ログインされ、高額な請求がされるリスクがあります。

そんな時、アドクリーナーPlusがあれば..

【フィッシングブロック機能】

詐欺サイトから個人情報などの盗難を阻止。

TOP画面の設定ボタンをONにするだけで、

簡単にフィッシングサイトを判別し、ブロック。

【フィッシングブロックできるアプリ一覧】

ADCブラウザ以外のサードパーティー製の

「アプリ」「ブラウザ」「SMS」「メール」「SNS」などでも、

フィッシングサイトをブロックします。



アイコン	アプリ ブラウザ	アイコン	アプリ ブラウザ
	ADCブラウザ		Gmail
	Facebook		Yahoo!
	X		Firefox
	LINE		Chrome
	Instagram		SMS

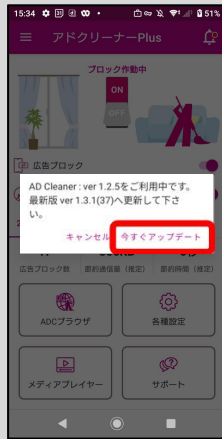
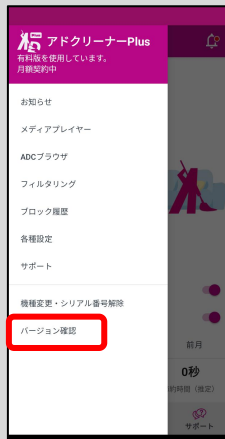
◆本項は、Android端末をお使いのお客様が対象の操作になります。
 ※お客様のインストール状況によっては、「バージョン確認」をしなくても、③「アップデート案内」が表示される場合があります。その際は、③からの手順でアップデートして下さい。
 ※iPhoneをお使いの方は、アプリストアより最新版にアップデートして下さい。

①Top画面の左上のメニュー（3本線）からご利用のバージョンを確認

②バージョン確認をタップ ※クイックアクションからも同様にアップデートが可能

③ご利用のバージョンが最新版でない場合、アップデートメッセージが表示 >今すぐアップデートをタップ

④最新のバージョンをダウンロード開始

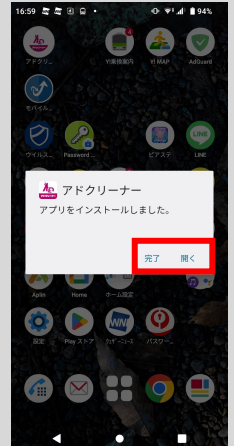


⑤「不明なアプリ」をインストール出来る様に「設定」をタップし、変更

⑥端末の設定からアプリの「更新」をタップ

⑦ダウンロードが完了したらインストールをタップ

⑧「インストール」完了後に「開く」をタップ



広告ブロック設定を行う際、OSごとに最初に以下設定が必要となります。

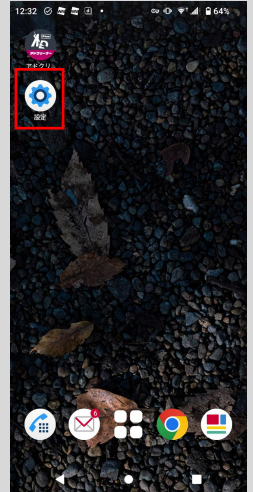
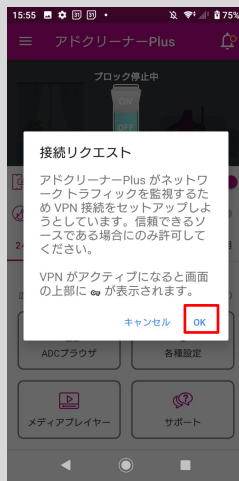
Android端末：「VPN設定」

※最初に一度設定を行うと、以後同設定を行う必要はありません。

① Top画面 > 電源をONにする

② 下記画面が表示されるので表示のように、「OK」を選択

③ 端末の「設定」アプリをタップ

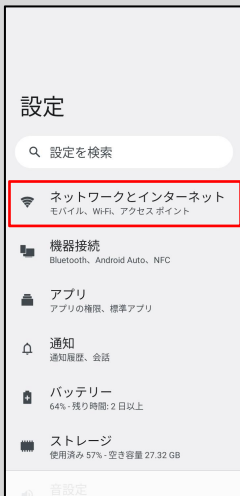


④ 「ネットワーク」関連の項目（機種によって別呼称）をタップ

⑤ 「VPN」の項目をタップ

③の設定項目で「Ad Cleaner Plus」での接続を確認

③電源が「6ON」で広告ブロック設定完了



VPNの設定確認方法

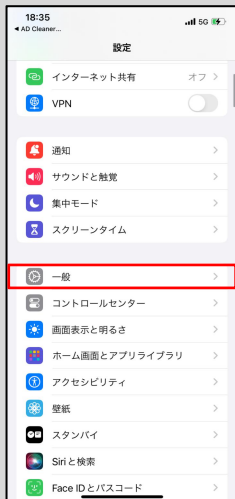


広告ブロック設定を行う際、OSごとに最初に以下設定が必要となります。

iOS端末：「DNS設定」

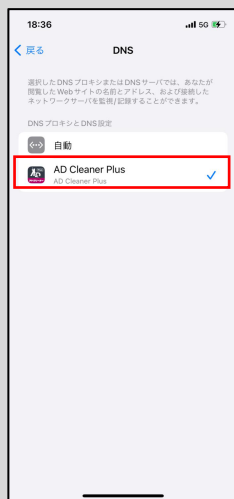
※最初に一度設定を行うと、以後同設定を行う必要はありません。

- ① 設定するをタップ
(今すぐ見るから動画での説明を視聴することも可能)
- ② iOS端末の「設定」の画面下「一般」までスライド
- ③ 「VPNとデバイス管理」をタップし、DNSをタップ
- ④ 「DNS」をタップします



- ⑤ 「AD Cleaner Plus」をタップしてします

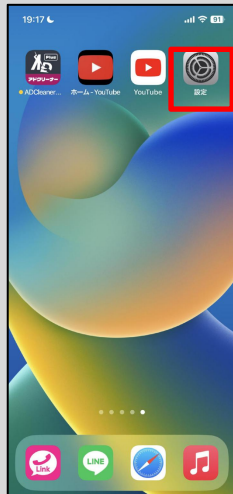
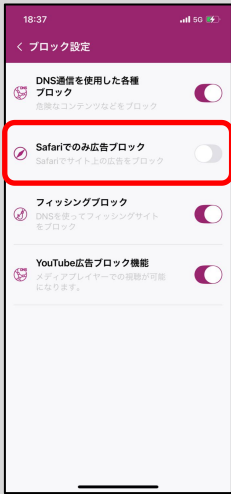
- ⑥ アプリTOP画面で「DNS設定」ボタンをONにして設定完了です



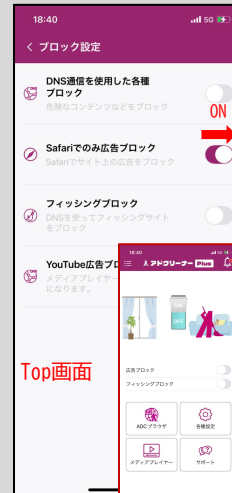
本設定を行うことでDNSを使用せずにsafari内の広告がブロックされます。
 初めて「Safariで広告ブロック」機能をONにする際は、
 下記設定が必要になります。

※最初に一度設定を行うと、以後同設定を行う必要はありません。

- ① Top画面 > 左上3本線 > ブロック設定 > Safariでのみ広告ブロック をタップ
 ② 下記画面が表示されるので 表示の通り、iOS端末の「設定」へ移動します
 ③ 「設定」を開きます
 ④ 「設定」の画面下へ動かします。
 ※検索バーで「機能拡張」を入力すると、⑥まで進めます



- ⑤ 「Safari」をタップします
 ⑥ 「機能拡張」をタップします
 ⑦ 「AD Cleaner Plus」の「機能拡張を許可」をONにします
 ⑧ ①の設定画面で「Safariでのみ広告ブロック」ボタンをONで設定完了です



ADCブラウザという専用ブラウザを使うことで
VPN/DNSを使用せずに広告ブロックが可能です。

※ホーム画面にショートカットアイコンの作成も可能

①Top画面の「ADCブラウザ」もしくは「各種設定」から②へ

②「広告の詳細設定」をタップ

③「ADCブラウザを使用」をタップしても起動します

④ADCブラウザが起動します



ブラウザのショートカットをホーム画面に追加してもよろしいですか？

キャンセル OK

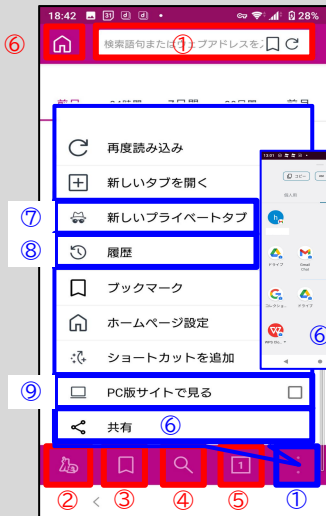
初めてADCブラウザを起動した際、ショートカットアイコンが作成可能。ホーム画面に追加すればホーム画面から直接ADCブラウザが起動できます。

※ブラウザの右下からホームページの設定ができます。YahooやGoogleなど任意のページに設定が可能。(画面はデフォルト設定のホーム画面)

ADCブラウザ (アドクリーナー専用ブラウザ)

VPNを使わずにWebサイト上の広告表示をブロックします。

ブロック履歴表示・サイト検索・ブックマーク設定・ホームページ設定などが可能です。

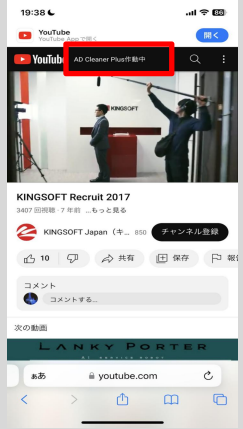


◆搭載機能一覧◆


- ①検索窓
- ②AD Cleanerに戻る
- ③ブックマークボタン
- ④検索ボタン
- ⑤タブ表示
- ⑥TOP画面表示
- ⑦設定表示
- ⑧TOP画面に戻る
- ⑨タブ画面切替
- ⑩新しいタブ
- ⑪タブ表示
- ⑫共有
- ⑬プライベートタブ
- ⑭閲覧機能には残りません
- ⑮履歴機能
- ⑯PCサイトで見える



Safari

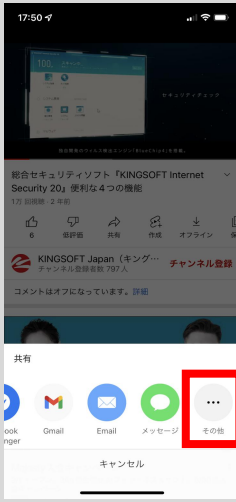
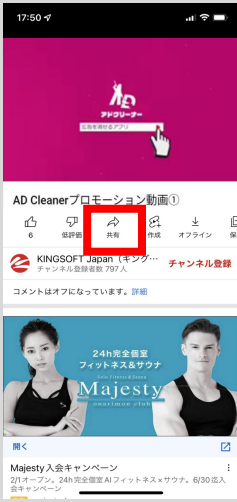


safariブラウザで「m.youtube.com」を入力し、 ボタンをタップ

一覧の中から  のボタンをタップ

通知の表示後、**広告なし**で動画閲覧できます

アプリ

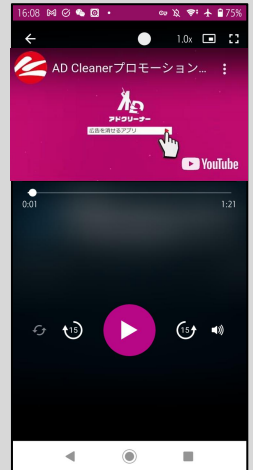
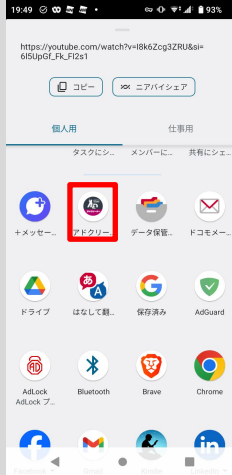


YouTubeアプリで見たい動画を再生して **共有** ボタンをタップ。

その中から  のボタンをタップ

「専用プレイヤー」が起動して、**広告なし**で動画閲覧できます。

アプリ



YouTubeアプリから
閲覧したい動画を選び、
「共有」をタップ

一覧にあるアプリの
中から「アドクリー
ナー」をタップ

専用プレイヤー
が開き、広告が削除され
て動画が再生されます

【MEMO】

Android・iOS共に【アプリ】での動画広告ブロックでは、
閲覧したい動画の共有ボタンから、
都度YouTube専用プレイヤーを立ち上げます。

しかしながら、iOSの【Safari版】で動画視聴される場合は、
一度設定を行えば【safariをタスクから消さない限り】、
広告ブロックの効果が継続します。

バックグラウンド再生や小窓再生をはじめとして、
YouTubeプレミアムと同様の機能が専用プレイヤーに搭載されています。
 速度変更やリピート再生など基本的な機能ももちろん搭載済みです。



①バックグラウンド再生
 スリープ状態でもバックグラウンドで再生されます。

③小窓再生
 ホームや別アプリを開いていても小窓状態で再生されます。

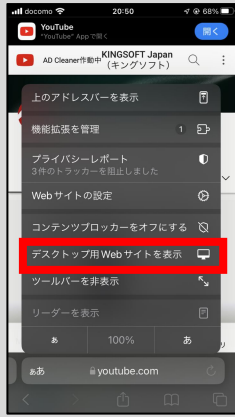


◆搭載機能一覧◆

- ①バックグラウンド再生
- ②再生速度 (0.25~2.0倍) 1.0x
- ③小窓再生
- ④横画面・縦画面
- ⑤再生バー
- ⑥リピート再生
- ⑦15秒早送り・巻戻し
- ⑧再生・一時停止
- ⑨音声ON/OFF (ミュート)
- ⑩お気に入り

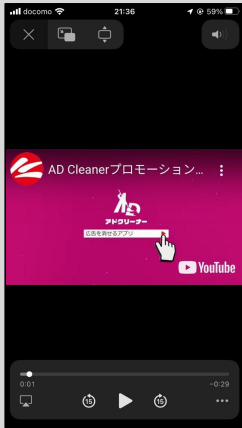
※バックグラウンド再生ボタンはAndroid端末のみ。
 iOS端末では③の小窓再生ボタンを押すとバックグラウンド再生が有効になります。





画面左下「ああ」の部分をクリックし、「デスクトップ用サイトを表示」をクリックします。

デスクトップ用サイトを表示させ、
↑ボタンから「AD Cleaner Plusで視聴」をクリックして広告ブロックを起動させます。



閲覧したい動画を選んで再生させたらホーム画面に戻り、画面右上から下にスワイプ（もしくは画面最下部分から）スワイプします。

プレイヤーが表示されるため、再生ボタンを押すと再生されます。これで広告ブロック状態で再生が可能、スリープ中でも再生できます。

Safari版

アプリ版

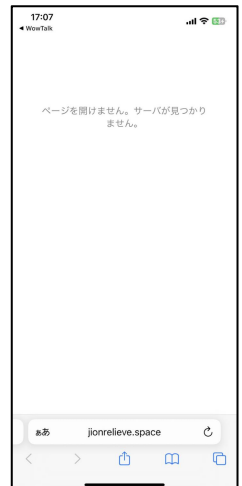
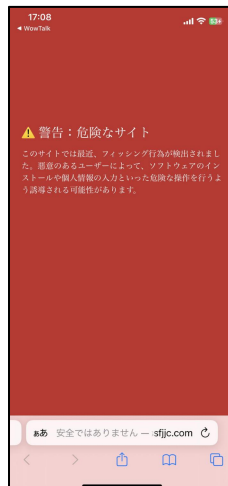
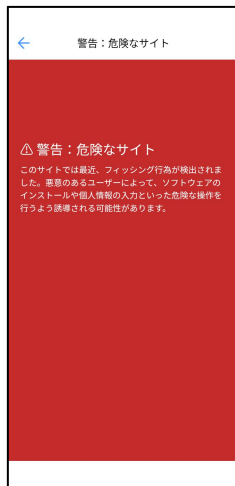


MEMO :

←Safari版のYouTubeをホーム画面に追加しておくことをお勧めします。開くたびにURLを打つ必要がなくなります。

◆フィッシングサイトなどの詐欺サイトから個人情報などの盗難を阻止する機能です。TOP画面の設定ボタンをONにすることで、簡単にフィッシングサイトを判別、ブロックします。

Android

iOS


事前にバックアップを行うことで、機種変更時に「Googleアカウントを使用した認証」が可能となり、シリアルコード入力が不要となります。また、メディアプレイヤー（履歴・お気に入り）やADCブラウザ（ブックマーク）も保存され、別端末への引き継ぎ（復元）も可能となります。

①Top画面>各種設定をタップにする

②下記画面が表示されるので「バックアップ」を選択

③初回はGoogleアカウントへログイン後バックアップを実施



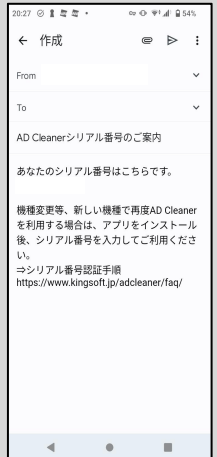
データバックアップ後は、再インストール時のGoogleアカウントでのログインが可能となります



機種変更や端末の入れ替えの際は、シリアル番号のリセットを行ってください。
リセットを行った端末のみ、アプリの認証を解除することができます。

同一のシリアル番号でAD Cleanerを利用している**他の端末は解除されません**。

- ①TOP画面の
左上のメニュー
(3本線)をタップ
- ②機種変更・シリアル
番号解除をタップ
- ③メールorスクリーンショットで
シリアル番号を保存します
- 「メールの場合」
メールアプリが起動、
宛先入力して送信



「スクリーンショットの場合」
 端末内アルバムに写真
 が保存されます

④「リセット」を
 タップ

⑤確認画面で
 「OK」を選択

⑥リセット完了のメッセージが
 出たら「OK」をタップ
 して完了



ホワイトリスト登録



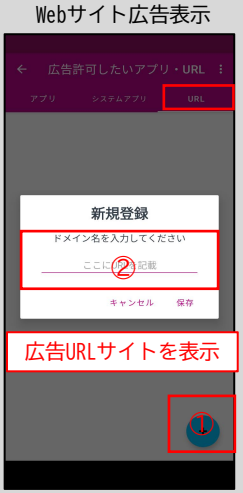
メニュー（TOP画面左上3本線）⇒「フィルタリング」をタップします。



フィルタリング ⇒ ホワイトリスト登録をタップします。



アプリ内で広告を表示させたいアプリをONにします。



webページ内広告の場合は表示する広告URLを②に入力します。

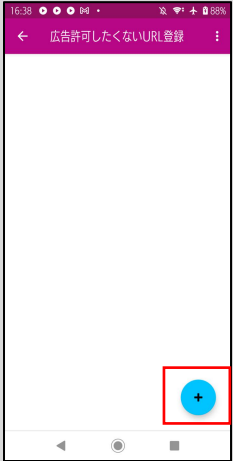
ブラックリスト登録



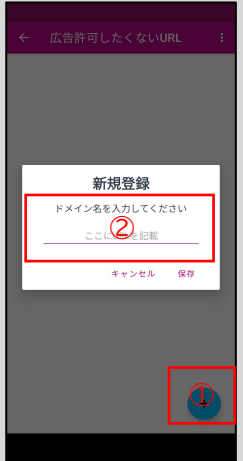
メニュー（TOP画面左上3本線）⇒「フィルタリング」をタップします。



フィルタリング ⇒ ブラックリスト登録をタップします。



広告表示したくないページ登録のため (+) をタップ。



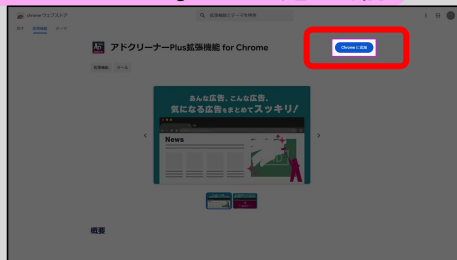
表示したくない広告のURLを新規入力します。

Google Chromeブラウザからの拡張機能の追加方法

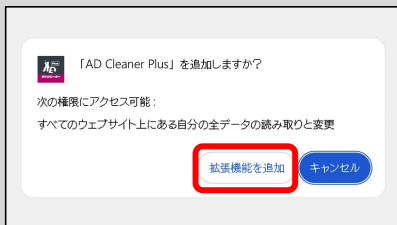
※Microsoft Edgeからも追加可能

①Google Chromeブラウザから、Chrome WEB Storeへアクセス。
「アドクリーナーPlus」と検索

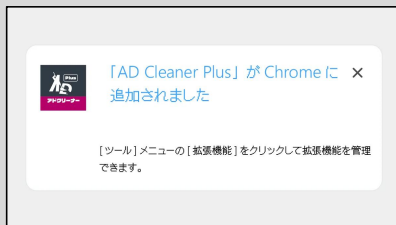
「アドクリーナーPlus」が表示されたら
「+Chromeに追加」をクリックして
拡張機能の追加をタップ。



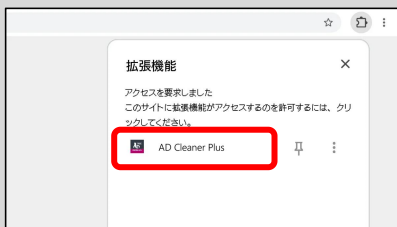
②確認のポップアップウィンドウが表示されるので「機能拡張を追加」をクリック。



③ブラウザ上にアイコンが表示されたらインストール完了。



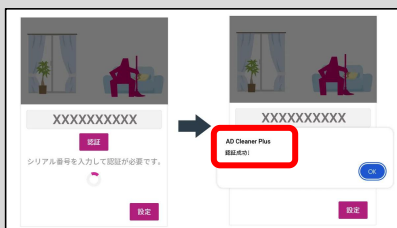
④Chrome右上の拡張機能ボタンをクリックして、拡張機能を開きAD Cleaner Plusをクリック。



⑤シリアル番号入力欄が表示されるので、お持ちのシリアル番号を入力し、認証をクリック。



⑥シリアル認証が成功するとポップアップが表示され、AD Cleaner Plusの起動が開始されます。



⑦スイッチをONにして設定完了。





サポート窓口について

“アドクリーナー Plusの使い方” のお問い合わせはこちら

KINGSOFT サポート

よくある質問 <https://www.kingsoft.jp/adcleaner/plus-faq/>

電話サポート 0570 - 008 - 230 (ナビダイヤル)

受付時間：平日10:00～13:00 14:00～17:00 (土日祝日、年末年始を除く)



メールサポート adcleaner@kingsoft.jp

チャットサポート <https://support.kingsoft.jp/>

24時間365日対応

お客様のシリアル番号：